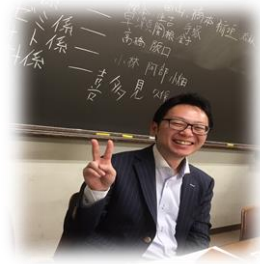


2017年度 西田ゼミの紹介

西田ゼミは法制史学をテーマとしているゼミです。西田先生は主に東アジアの法制史を専門としており、白金校舎では日本法制史1・2、近代日本法思想史を担当しています。授業名だけ聞くと難しく感じるかもしれませんが、身近なところから進めていくのでとても分かりやすく、生徒に人気の授業です。



今年度（2017年度）のゼミは、先生含めて21名がメンバーで、西田先生と男子11名・女子9名で構成されています。

春学期は法制史関連の指定本を各回1～2章分輪読していきます。その際、各回2名が分担して担当章のレジュメを作成し、授業の前半で報告します。レジュメを作成するといっても、内容の要約や自分が思った問題点などをまとめるという、そんなに難しいものではありません。授業の後半では、先生も交えて全員で議論し、各々疑問点や気付いた点などを投げかけます。指定本に関してはいくつかの候補があり、その中から2冊決める方法で、興味深い内容の本が沢山あるので入ってからの楽しみです。因みに、今年度は『日本神判史』と『動物裁判』の2冊でした。秋学期は各自が決めたゼミ論文の進捗を報告し、それについて全員で議論し合うという形式です。ゼミ論文のテーマは法律・文化・歴史・自然・音楽などといったように自由なので、自分の興味ある事をテーマにする事が出来ます。



西田ゼミは、授業以外にも多くのイベントを行います。コンパを毎月行うので、すぐにゼミ生同士・先生との仲を深める事が出来ます。強制的にお酒を飲ませたりという悪ノリは絶対がない為、みんな楽しく飲めます。コンパはみんなで和気あいあいと語ったりする楽しいイベントにもなっているので、みんな月一回のコンパを楽しみにしています。



そして、夏になると合宿の時期がやってきます。今年度は、2泊3日で伊豆の修善寺に行きました。修善寺駅に現地で集合し宿泊先に到着したら、ゼミ論文のテーマやテーマを決めた動機などをそれぞれ報告しあい、それについて疑問点や改善点などを議論します。合宿での勉強は初日の報告会のみで、その後

はみんなが待ちに待ったイベント続きです。花火大会やスポーツ大会、バーベキューなどといったとても楽しい行事で溢れており、当然、毎晩ゲームなどを通して飲み会を行い、精一杯盛り上がります。

最後に西田ゼミは、勉強の時は真剣に行い、イベントの時は思いっきり遊ぶといったメリハリがついたゼミであり、大学生活における一生の思い出になる事間違いなしです。是非西田ゼミに入り、有意義な時間を過ごしてください。